

# 第1 平成17年度決算の状況

## 1 決算のあらまし

本県の平成17年度当初予算は、「県民しあわせプラン」の二年目を迎え、『「県民しあわせプラン」を着実に推進させ、「しあわせ創造県」づくりを確実に進める予算』として編成し、一般会計予算の前年度当初予算との比較では、対前年度比0.3%の減となりました。

このような中、補正予算等では、新たに実施が必要となった事業や国庫支出金の額の確定に伴い事業費に増減が生じた事業などについて、それぞれ所要の措置を講じました。

その結果、平成17年度決算の状況について、一般会計、特別会計及び企業会計ごとに収支状況をみますと、表1のとおり、一般会計における決算では、歳入は前年度に比べて0.2%増の7,163億円、歳出は前年度に比べ0.2%増の約6,956億円となりました。このため、歳入と歳出の差引額である形式収支は、約208億円の黒字となり、形式収支から翌年度に繰越すべき財源、約137億円を差し引いた実質収支は、約71億円の黒字となっています。

また、特別会計では、歳入は前年度に比べ8.7%減の約355億円、歳出は前年度に比べ7.2%減の約307億円となり、形式収支は約48億円の黒字、実質収支は約37億円の黒字となっています。

次に、企業会計の決算は、収益的収支における収入は、前年度に比べ1.4%減の約405億円、支出は前年度に比べ0.7%減の約395億円となり、差引額は約10億円となっています。資本的収支における収入は、前年度に比べ7.7%増の約161億円、支出は前年度に比べ1.6%増の約238億円となり、差引額はマイナス約78億円となっています。

なお、各会計ごとの過去からの決算の推移については、巻末資料1を、また一般会計と特別会計における実質収支額の推移については巻末資料2をご覧ください。

表1 三会計決算収支状況

(単位: 千円、%)

	一 般 会 計					特 別 会 計				
	歳 入		歳 出		差引額 A - B	歳 入		歳 出		差引額 A - B
	決算額 A	伸び率	決算額 B	伸び率		決算額 A	伸び率	決算額 B	伸び率	
平成16年度	715,064,267	△2.4	693,936,422	△3.3	21,127,845	38,855,928	△8.1	33,047,176	△7.1	5,808,752
平成17年度	716,328,972	0.2	695,563,374	0.2	20,765,598	35,466,457	△8.7	30,681,636	△7.2	4,784,821

	企業会計（収益的収支）					企業会計（資本的収支）				
	収 入		支 出		差引額 A - B	収 入		支 出		差引額 A - B
	決算額 A	伸び率	決算額 B	伸び率		決算額 A	伸び率	決算額 B	伸び率	
平成16年度	41,054,657	△6.6	39,733,085	△5.4	1,321,572	14,914,616	62.9	23,455,285	5.1	△8,540,669
平成17年度	40,484,211	△1.4	39,464,134	△0.7	1,020,077	16,063,805	7.7	23,838,126	1.6	△7,774,321

(注) マイナスを「△」印で表示し、以下、同様に表示します。

(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)